

資料②(説明資料)

令和5年度

宮崎県幼児教育センター業務計画

宮崎県福祉保健部こども政策局

令和5年4月

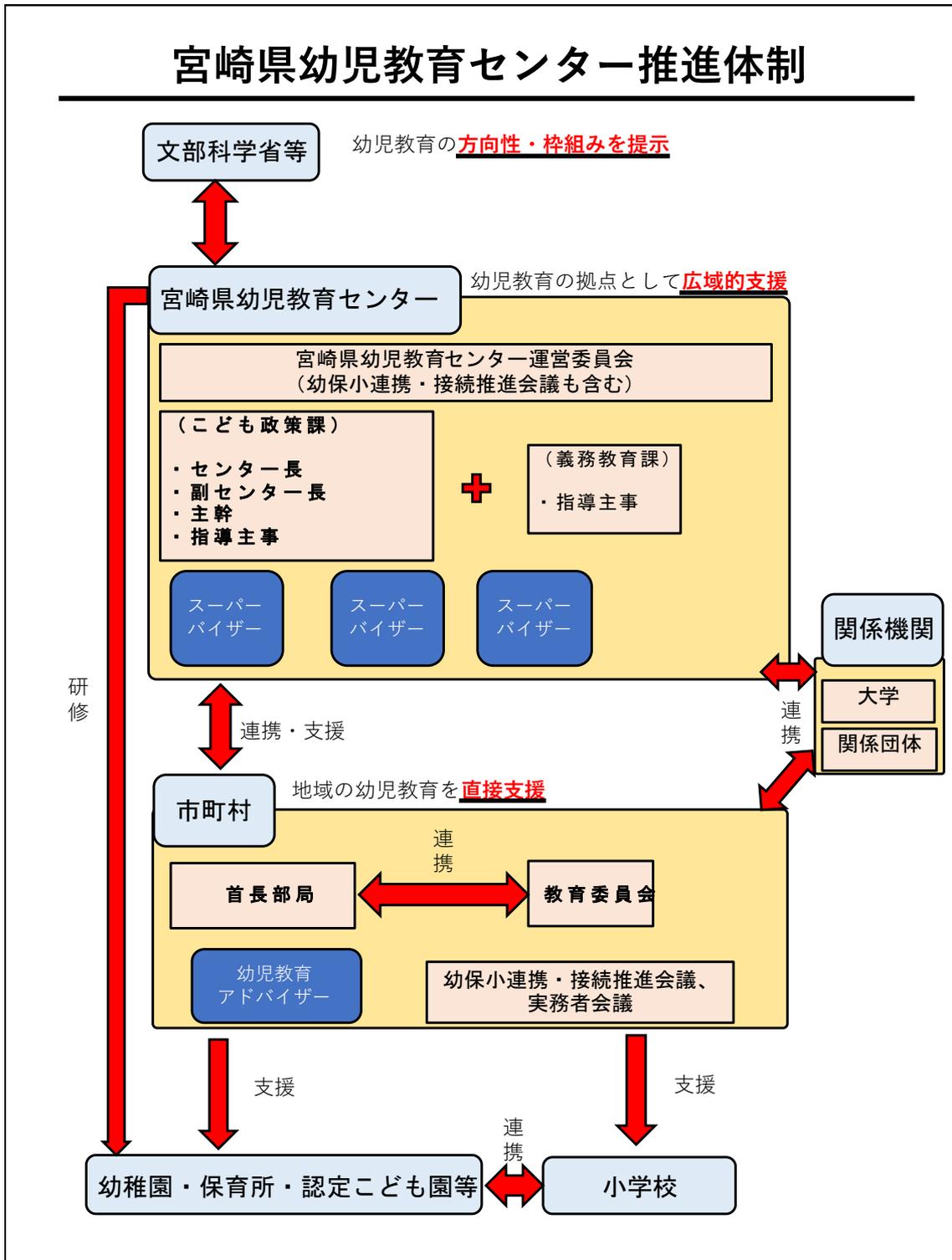
目次

I 幼児教育センターの概要	
1 幼児教育センターの体制	…… 3
2 幼児教育センターの機能	…… 4
3 幼児教育スーパーバイザー	…… 5
II 幼児教育センターの業務	
1 保育者等に対する研修	…… 7
2 幼児教育・保育施設に対する支援	… 1 3
3 幼保小連携・接続	… 1 4
III 資料編	
① 幼児教育・保育施設の状況（市町村別、施設種別、設置者別数）	… 1 6
② 県関係機関・市町村担当窓口	… 1 7
③ 幼児教育において大切にしたいこと	… 1 8
④ 育みたい資質・能力	… 1 8
⑤ 幼児期の終わりまでに育ってほしい姿	… 1 9
⑥ 幼保小の架け橋プログラムのフェーズについて	… 1 9
⑦ 第5回「就学前のこどもの育ちに係る基本的な指針」に関する有識者懇談会資料	… 2 0

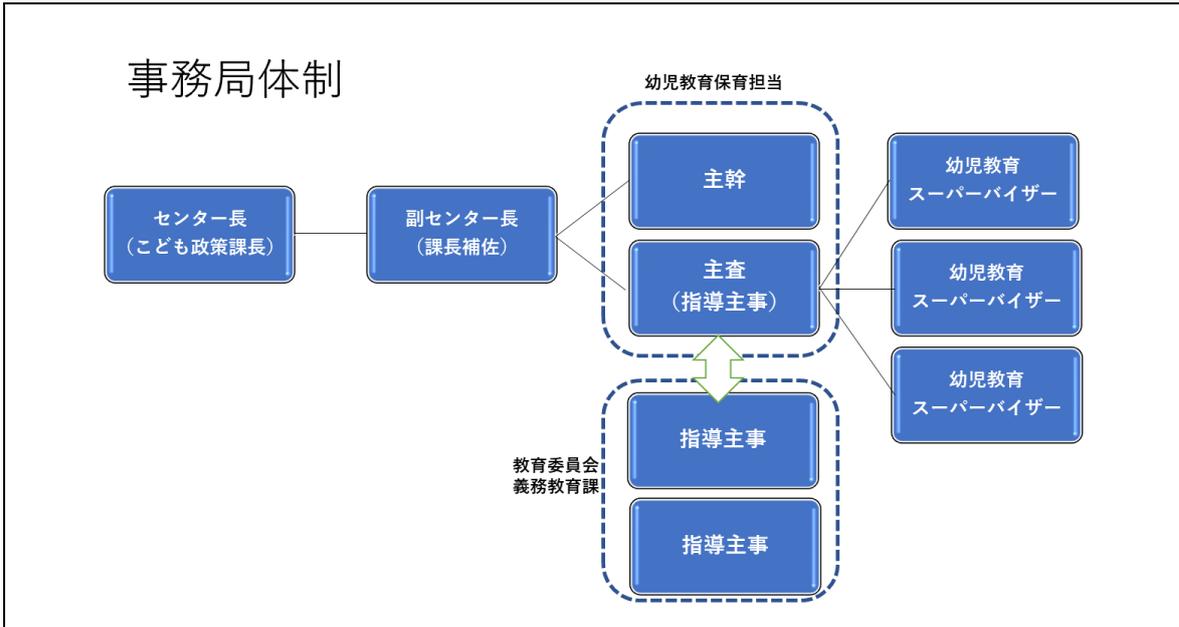
I 幼児教育センターの概要

1 幼児教育センターの体制

宮崎県こども政策局内にセンターを設置し、幼稚園・保育所・認定こども園等を訪問して支援などを行う幼児教育スーパーバイザーを配置します。



事務局体制



- 設置場所 こども政策局内（県庁防災庁舎5階）
- 担当課 こども政策課＋義務教育課
- 関係機関 ・私的諮問機関 宮崎県幼児教育センター運営委員会
（幼保小連携・接続推進会議を含む）

2 幼児教育センターの機能

宮崎県幼児教育センターは、「研修」「支援」「連携」の3つの大きな機能に加え、県内市町村を含む「幼児教育推進体制」の強化・充実を行う拠点機能を担います。



3 幼児教育スーパーバイザー

(1) 幼児教育スーパーバイザーとは

幼児教育スーパーバイザーとは、幼児教育の専門的な知見や豊富な実践経験を有し、市町村に配置される幼児教育アドバイザーへの助言を行ったり、幼児教育・保育施設等を訪問し、教育内容や指導方法、環境の改善等に関する助言や支援を行ったりする者です。

幼児教育スーパーバイザーの紹介

- 岩尾 久子 スーパーバイザー
元公立保育所 所長



- 児玉 由子 スーパーバイザー
元国立大学附属幼稚園 副園長
元公立小学校 校長
元私立幼稚園 園長



Ⅱ 幼児教育センターの業務

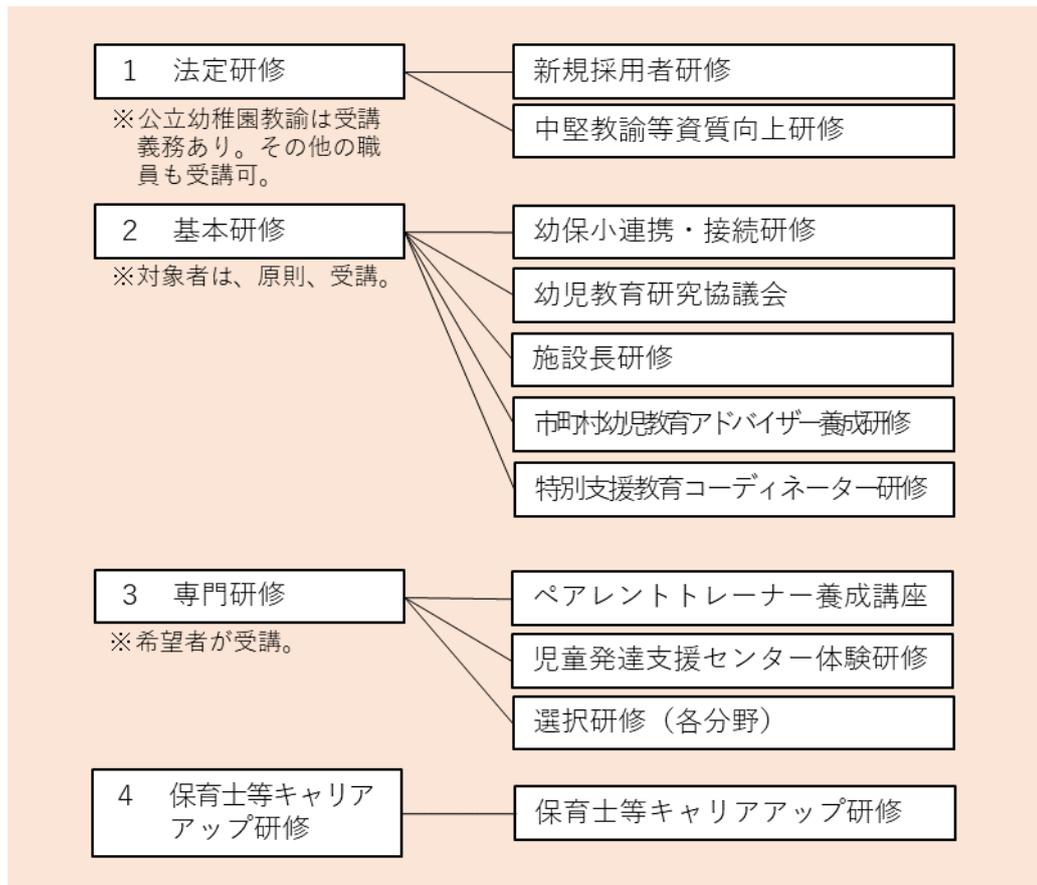
1 保育者等に対する研修

(1) 研修実施

法定研修や保育士等キャリアアップ研修の外、保育者等の専門性の向上を図るため各種研修を実施します。また、保健衛生・安全対策や特別な配慮を必要とする幼児への支援方法など、ニーズに応じた研修を実施します。

なお、研修については、原則、公私や施設類型を問わず参加できます。

○ 研修体系表



○ 研修一覧（幼児教育センター主催）

研修系統	研修名	期日	対象	ページ数
法定研修	新規採用者研修	4月28日(金) 6月26日(月) 8月21日(月) 10月23日(月) 11月20日(月) 2月22日(木)	新規採用の職員	9ページ
	中堅教諭等資質向上研修	4月18日(火) 1月30日(火)	経験年数が概ね10年経過した職員	10ページ
基本研修	幼保小連携・接続研修	11月17日(金)	幼保小連携・接続担当の職員 ※小学校の教職員も対象	11ページ
	幼児教育研究協議会 (都道府県協議会)	8月 2日(水) 8月 8日(火)	担当の職員及び希望者 ※小学校の教職員も対象	11ページ
	施設長研修	5月25日(木)	施設長及び施設管理職	11ページ
	市町村幼児教育アドバイザー養成研修	9月 5日(火) 11月28日(火) 1月26日(金) ※その他視察あり	市町村からの推薦者	11ページ
	特別支援教育コーディネーター研修	8月29日(火)	特別支援の担当者	11ページ
専門研修	ペアレントトレーナー養成講座	6月16日(金) 6月23日(金) 6月30日(金) 7月 7日(金) 7月14日(金) 9月 8日(金) 9月15日(金) 9月22日(金) 9月29日(金) 10月 6日(金)	希望者 ※主として子育て支援を担当している職員	11ページ 12ページ
	ペアレントトレーナー養成講座 〔熟達者版〕	1月12日(金) 1月19日(金) 2月 1日(木) 2月 9日(金) 2月16日(金)	希望者 ※主として子育て支援を担当している職員	11ページ 12ページ
	児童発達支援センター体験研修	6～9月の3日間	希望者	11ページ
	選択研修 (適切な保育・安全対策)	7月25日(火)	希望者	11ページ
	選択研修 (適切な保育・保健衛生)	11月 2日(木)	希望者	11ページ
	選択研修 (特別支援教育)	11月 9日(木)	希望者	11ページ
	選択研修 (保育の ICT 活用)	12月 8日(金)	希望者	11ページ
	保育士等キャリアアップ研修(委託)	6～2月	保育所等職員	12ページ

(2) 研修の体系化、育成指標の作成

保育者等の育成指標を作成し、経験年数やキャリアステージに応じた研修体系の整理を行います。

(3) その他

市町村幼児教育所管課等に配置され、幼児教育施設への各種支援を行う幼児教育アドバイザーを養成する研修を実施します。

(4) 令和5年度研修計画

ア 法定研修

(ア) 新規採用者研修

・園外研修（共通研修〔宮崎県幼児教育センター主催〕）

回	期日	曜日	区分	内容	講師	時間	分	場所
1	4月28日	金	説明	オリエンテーション	幼児教育センター	10:30~11:00	30	宮崎県福祉総合センター
			講義	保育者としての心構え	幼児教育センター スーパーバイザー	11:00~12:00	60	
			発表	先輩の体験発表①	生目幼稚園 教諭 藤澤 ひなた	13:00~13:30	30	
			発表	先輩の体験発表②	のぞみ保育園 保育士 黒木 彩楓	13:40~14:10	30	
			協議	目指す保育者像	幼児教育センター	14:20~15:30	70	
2	6月26日	月	説明	保育参観の視点	幼児教育センター	9:00~9:20	20	宮崎県福祉総合センター 宮崎大学教育学部附属幼稚園
			参観	保育参観	宮崎大学教育学部附属幼稚園 園長	9:30~11:30	120	
			協議	環境の構成と援助の工夫	宮崎大学教育学部附属幼稚園 教諭	13:00~14:30	90	
			講義	幼児理解と評価	幼児教育センター スーパーバイザー	14:40~15:40	60	
3	8月21日	月	講義	指導計画の作成と保育の展開・記録	宮崎学園短期大学 講師 小川 美由紀	9:10~10:40	90	宮崎県福祉総合センター
			講義	児童虐待防止と対応	宮崎子育てネット	10:50~12:20	90	
			説明	本県における読書活動推進の取組	生涯学習課 社会教育主事	13:30~14:00	30	
			講義・演習	幼児期における読書活動（読み聞かせ）	川南町立図書館 館長 赤木 美穂	14:10~15:40	90	
4	10月23日	月	講義・演習	幼児の安全・健康管理	宮崎県教育研修センター 指導主事	9:10~10:40	90	宮崎県福祉総合センター
			講義・演習	特別な支援を必要とする幼児への指導と支援	みやざき中央支援学校 指導教諭 道本 ゆかり	10:50~12:20	90	
			講義・演習	保護者への相談援助及び保護者対応	宮崎学園短期大学 准教授 久松 尚美	13:20~14:50	90	
			講義・演習	保護者支援の在り方（サポートプログラム）	生涯学習課 社会教育主事	15:00~16:00	60	
5	11月20日	月	説明	幼保小連携・接続について	幼児教育センター スーパーバイザー	9:00~9:30	30	宮崎県福祉総合センター
			講義	幼稚園における幼保小連携・接続の取組	宮崎学園短期大学附属清武みどり 幼稚園 主任保育教諭 難波 れい子	9:40~10:40	60	
			講義	小学校における幼保小連携・接続の取組	三股町立三股小学校 指導教諭 能勢 和弘	10:50~12:20	90	
			講義・演習	幼児期における人権教育	人権同和教育課 指導主事	13:20~14:20	60	
			講義・演習	道徳性の芽生えにつながる保育者の関わり	延岡市立南小学校 指導教諭 宇野田 貢	14:30~16:00	90	
6	2月22日	木	講義・演習	指導要録等の記入と取扱い	義務教育課 指導主事	9:00~10:20	80	宮崎県福祉総合センター
			講義	メディアが幼児に及ぼす影響	メディア安全指導員 二見 志信	10:30~12:00	90	
			講義・演習	保育の評価と次年度の目標設定	あおぞら幼稚園 園長 玉城 美千子	13:00~14:30	90	
			協議	今年度の保育を振り返って	幼児教育センター	14:40~15:40	60	

・園外研修（体験研修）

回	期間	曜日	区分	内容	日数	場所
／	4月 ～ 2月	／	体験研修	小学校等における体験研修 ※小学校で1、2日間の体験研修を実施	1、2日間	小学校等

・園内研修

回	期間	曜日	区分	内容	日数	場所
／	4月 ～ 2月	／	講義等	園内での研修 ※各園で、園内の計画に基づき、園長等による指導及び助言による研修を実施	10日間	各園

(イ) 中堅教諭等資質向上研修

・園外研修（共通研修〔宮崎県幼児教育センター主催〕）

回	期日	曜日	区分	内容	講師	日数	場所
1	4月18日	火	講義	求められる教職員像とは ※オンライン	教職員課 指導主事	1日	宮崎県福祉総合センター
			講義・演習	組織マネジメント	教育研修センター 指導主事		
			協議	目標設定	幼児教育センター		
			説明	オリエンテーション・課題研究の進め方	幼児教育センター		
2	1月30日	火	講義・演習	幼児期における人権教育	人権同和教育課 指導主事	1日	宮崎県福祉総合センター
			講義・演習	子どもを尊重する保育	宮崎学園短期大学 講師 小川 美由紀		
			発表	課題研究	幼児教育センター		
			協議	これからのキャリアプランについて	幼児教育センター		

・園外研修（体験研修）

回	期間	曜日	区分	内容	日数	場所
／	4月 ～ 2月	／	体験研修	小学校等における体験研修 ※小学校で1、2日間の体験研修を実施	1、2 日間	小学校等

・選択研修（3、4日間）※他課主催の研修あり。下記研修から選択して受講。

回	期日	曜日	区分	内容	主催	日数	場所	備考
／	8月2日 8月8日	水 火	基本研修	幼児教育研究協議会（2会場）	宮崎県幼児教育センター	1日	※別途通知あり	別途案内
／	11月17日	金	基本研修	幼保小連携・接続研修		1日	オンライン	
／	8月29日	火	基本研修	特別支援教育コーディネーター研修		1日	宮崎県福祉総合センター	
／	6月～10月	／	専門研修	ペアレントトレーナー養成講座		10日	宮崎県福祉総合センター	
／	1月～2月	／	専門研修	ペアレントトレーナー養成講座〔熟達者版〕		5日	宮崎県福祉総合センター	
／	5月～2月	／	専門研修	選択研修（各分野）		1日	宮崎県福祉総合センター	
／	5月11日 5月16日 5月23日	木 火 火	講座	水遊びの実技、安全対策等	宮崎県スポーツ指導センター	1日	南部会場 北部会場 中部会場	スポーツ指導センター から別途案内
／	8月22日 8月23日 8月24日	火 水 木	講座	運動遊びの実技指導、講義等	宮崎県スポーツ指導センター	1日	南部会場 北部会場 中部会場	
／	10月31日	火	セミナー	学校体育セミナー	宮崎県スポーツ指導センター	1日	ひなた武道館（予定）	
／	2月2日	金	公開研究会	公開保育、研究協議等 （宮崎大学教育学部附属幼稚園）	宮崎大学教育学部附属幼稚園	1日	宮崎大学教育学部附属幼稚園	附属幼稚園から別途案内
／	6月29日	木	選択研修	子どものやる気を引き出す学級づくり	宮崎県教育研修センター	1日	オンライン	別途案内
／	10月3日	火		学校と保護者とのよりよい関係づくりを考える		1日		
／	7月27日	木		子供を取り巻くネット社会への対応		1日		
／	6月26日	月		学級の中で気になる子供の行動の理解と支援		1日		
／	8月7日	月		学習につまずきを抱える児童生徒の理解と具体的な支援の方法		1日		
／	9月14日	木		多様な子供たちの学びを支える授業のユニバーサルデザイン		1日		

イ 基本研修

研修名	期日	曜日	区分	内容	講師	時間	分	場所
施設長研修	5月25日	木	説明	本県の幼児教育センターの役割・機能	幼児教育センター	13:15~13:35	20	宮崎県防災庁舎+オンライン
			講義	「これからの幼保小連携・接続の在り方」	南九州大学 准教授 藤本 朋美	13:35~14:20	45	
			講演	「こどもまんなか」社会は保育の質の時代—マネジメント力が質向上の鍵！	玉川大学 教授 大豆生田 啓友	14:30~16:00	90	
			意見交換	受講者との意見交換会		16:00~16:30	30	
幼児教育研究協議会 (都道府県協議会)	8月2日	水	説明		幼児教育センター	13:05~13:15	10	都城市中央公民館
			発表	<協議主題> 「幼児教育と小学校教育の架け橋特別委員会」における議論等を踏まえ、幼児教育の質に関する認識の共有、家庭や地域との連携の在り方について	天竜第三幼稚園	13:20~13:50	30	
			協議		幼児教育センター	13:50~15:10	80	
			講話		南九州大学 准教授 藤本 朋美	15:25~16:25	60	
	8月8日	火	説明		幼児教育センター	13:05~13:15	10	宮崎県防災庁舎
			発表	<協議主題> 「幼児教育と小学校教育の架け橋特別委員会」における議論等を踏まえ、幼児教育と小学校教育の円滑な接続の推進について	月見ヶ丘幼稚園	13:20~13:50	30	
			協議		幼児教育センター	13:50~15:10	80	
			講話		幼児教育センター 幼児教育スーパーバイザー	15:25~16:25	60	
市町村幼児教育アドバイザー養成研修	9月5日	火	説明	幼児教育アドバイザーに求められる役割	幼児教育センター	13:20~13:50	30	宮崎県防災庁舎
			講義	幼児教育アドバイザーの実際	宮崎市教育委員会 保幼小連携アドバイザー 柳 和枝	13:50~15:20	90	
			演習・協議	園内研修の実際	幼児教育センター	15:30~16:30	60	
	11月28日	火	講義	訪問支援の進め方	幼児教育センター 幼児教育スーパーバイザー	13:20~14:50	90	宮崎県防災庁舎
			演習・協議	園内研修の実際	幼児教育センター	15:00~16:30	90	
	1月26日	金	講義	幼保小連携・接続の推進	幼児教育センター 幼児教育スーパーバイザー	13:20~14:50	90	宮崎県防災庁舎
			演習	事例検討会	幼児教育センター	15:00~16:30	90	
	9~1月	／	視察・体験	幼児教育・保育施設への訪問支援の実際	幼児教育センター 幼児教育スーパーバイザー	1日間		各施設
	9~12月	／	講義・演習	幼児教育専門研修 または幼児教育の理解・発展推進事業	文部科学省主催	3日間 2日間		後日通知 参集開催+オンライン
	特別支援教育コーディネーター研修	8月29日	火	講義	特別支援教育コーディネーターに期待される役割	宮崎県教育研修センター 指導主事	13:20~14:50	90
講義				障がいのある子どもの支援の実際	みなみのかぜ支援学校 教諭 榎山 由香	15:00~16:30	90	
幼保小連携・接続研修	11月17日	金	講義	これからの幼保小連携・接続について	幼児教育センター スーパーバイザー	14:00~15:00	90	宮崎県防災庁舎+オンライン
			発表	モデル地域の取組	モデル地区	15:10~16:10	60	

ウ 専門研修

研修名	期日	曜日	区分	内容	講師	時間	分	場所
ペアレントトレーナー養成講座	6~10月	／	講義・演習	10回の講座（基礎講座と専門講座）	基礎講座の各講師+ 宮崎大学 教授 立元 真	13:30~14:50 15:00~17:00	80 120	宮崎県福祉総合センター
ペアレントトレーナー養成講座〔熟達者版〕	1~2月	／	講義・演習	5回の講座（専門講座のみ）	宮崎大学 教授 立元 真	15:00~17:00	120	宮崎県福祉総合センター
児童発達支援センター体験研修	6~9月	／	体験	児童発達支援センターの体験研修（3日間）	わかば、すびか、 都北学園、あさひ学園	3日間×5期間		各施設
選択研修 (適切な保育・安全対策)	7月25日	火	講義・演習	教育保育施設における安全対策	南九州大学 准教授 山田 祐司	13:20~14:50	90	宮崎県福祉総合センター
			講義・演習	適切な保育を目指して	宮崎学園短期大学 講師 小川 美由紀	15:00~16:30	90	
選択研修 (適切な保育・保健衛生)	11月2日	木	講義	教育保育施設における感染症対策	宮崎看護大学 准教授 邊木園 幸	13:20~14:50	90	宮崎県福祉総合センター
			講義・演習	適切な保育を目指して	宮崎学園短期大学 講師 小川 美由紀	15:00~16:30	90	
選択研修 (特別支援教育)	11月9日	木	講義	障がいのある子どもの理解	宮崎県教育研修センター 指導主事	13:20~14:50	90	宮崎県福祉総合センター
			講義・演習	発達障がい児への具体的対応	臨床心理士・SC 宮内 英里子	15:00~16:30	90	
選択研修 (保育のICT活用)	12月8日	金	講義・演習	保育におけるICT活用	宮崎県教育研修センター 指導主事	13:20~14:50	90	宮崎県福祉総合センター
			発表①	ICTを活用した保育の質を高める取組	あがた幼稚園	15:00~15:30	30	
			発表②		宮崎大学教育学部附属幼稚園	15:30~16:00	30	

エ 保育士等キャリアアップ研修（委託研修）

研修名	期日	曜日	区分	内容	講師	時間	分	場所
保育士等キャリアアップ研修	5～2月	/	講義・演習	8分野（集合型とeラーニング）	各分野の講師	/	900	各会場等

※ペアレントトレーナー養成講座

回	期日	曜日	区分	内容	講師	時間	分	場所
1	6月16日	金	講座	オリエンテーション	幼児教育センター	14:30～14:50	20	宮崎県福祉総合センター
			講座	ペアレントトレーナー①	宮崎大学大学院 教授 立元 真	15:00～17:00	120	
2	6月23日	金	講座	特別支援①	みやざき中央支援学校 指導教諭 道本 ゆかり	13:30～14:50	80	
			講座	ペアレントトレーナー②	宮崎大学大学院 教授 立元 真	15:00～17:00	120	
3	6月30日	金	講座	特別支援②	みやざき中央支援学校 指導教諭 道本 ゆかり	13:30～14:50	80	
			講座	ペアレントトレーナー③	宮崎大学大学院 教授 立元 真	15:00～17:00	120	
4	7月7日	金	講座	教育支援（就学指導）の仕組み	幼児教育センター	13:30～14:50	80	
			講座	ペアレントトレーナー④	宮崎大学大学院 教授 立元 真	15:00～17:00	120	
5	7月14日	金	講座	保護者への相談援助の在り方	Social work らぼ 田畑 寿明	13:30～14:50	80	
			講座	ペアレントトレーナー⑤	宮崎大学大学院 教授 立元 真	15:00～17:00	120	
6	9月8日	金	講座	サポートプログラム演習	生涯学習課 社会教育主事	13:30～14:50	80	
			講座	ペアレントトレーナー⑥	宮崎大学大学院 教授 立元 真	15:00～17:00	120	
7	9月15日	金	講座	子どもの発達と保護者支援	南九州大学 准教授 藤本 朋美	13:30～14:50	80	
			講座	ペアレントトレーナー⑦	宮崎大学大学院 教授 立元 真	15:00～17:00	120	
8	9月22日	金	講座	ペアトレの取組	あおぞら幼稚園 教諭 齋藤いずみ	13:30～14:50	80	
			講座	ペアレントトレーナー⑧	宮崎大学大学院 教授 立元 真	15:00～17:00	120	
9	9月29日	金	講座	メディアの影響	メディア安全指導員 二見 志信	13:30～14:50	80	
			講座	ペアレントトレーナー⑨	宮崎大学大学院 教授 立元 真	15:00～17:00	120	
10	10月6日	金	講座	児童虐待防止と対応	宮崎子育てネット	13:30～14:50	80	
			講座	ペアレントトレーナー⑩	宮崎大学大学院 教授 立元 真	15:00～17:00	120	

※ペアレントトレーナー養成講座〔熟達者版〕

回	期日	曜日	区分	内容	講師	時間	分	場所
1～5	1月12日 1月19日 2月1日 2月9日 2月16日	金 金 木 金 金	講座	ペアレントトレーナー〔熟達者版〕①～⑤	宮崎大学大学院 教授 立元 真	15:00～17:00	120	宮崎県福祉総合センター

2 幼児教育・保育施設に対する支援

(1) 幼児教育スーパーバイザー訪問支援

各園の幼児教育・保育の課題やニーズに応じて、豊富な実践経験を持つ幼児教育スーパーバイザーを派遣し、保育参観による助言や園内研修の進め方等の支援を行います。



(2) スーパーバイザー訪問支援の例

- ・ 保育参観を通して子どもとの関わり方の助言
- ・ 環境の工夫について助言
- ・ 保育案や記録の書き方について助言
- ・ 園内研修の計画・実施方法の助言、講師
- ・ 小学校との連携

(3) 専門アドバイザーの派遣

専門性の高い分野における相談や園内研修に対しては、学識経験者や各分野の専門家（専門アドバイザー）を派遣します。

■ 専門分野のメニューの例 ※下記以外の分野についても相談に応じます。

分野	主な内容
障がい児保育	発達障がい・医療的ケア等の対応についての助言・講演
食育・アレルギー対応	食育・アレルギー対応についての助言・講演
保健衛生	感染症、健康管理についての助言・講演
安全対策	防犯対策や安全対策に係る助言や講演
読書活動	「絵本」や「読み聞かせ」を通じた保育の充実に係る助言・講演
ICT活用	保育の効果的なICT機器の活用についての助言・講演 メディア教育に関する助言・講演
虐待対応	虐待防止や虐待の疑われる子どもや家庭への対応についての助言や講演
園評価に係る支援 評価システム紹介	幼児教育・保育施設の園評価に係る支援、助言や評価システムの紹介

3 幼保小連携・接続

(1) 研修会

幼児教育施設と小学校の教職員が、子どもの成長を共有するなどの連携を図り、幼児教育と小学校教育の接続の一層の強化を図るため、市町村の保育所等担当職員や教育委員会指導主事、幼稚園、保育所等、小学校の幼保小連携担当者向けの研修会を開催します。

研修名	対象者	期日等
幼保小連携・接続市町村担当者研修	市町村保育所等担当職員、市町村教育委員会小学校担当指導主事	5月18日(木) 11月17日(金)
幼保小連携・接続研修	幼稚園、保育所等担当者、小学校担当教員	11月17日(金)

(2) 幼児教育スーパーバイザー等の派遣

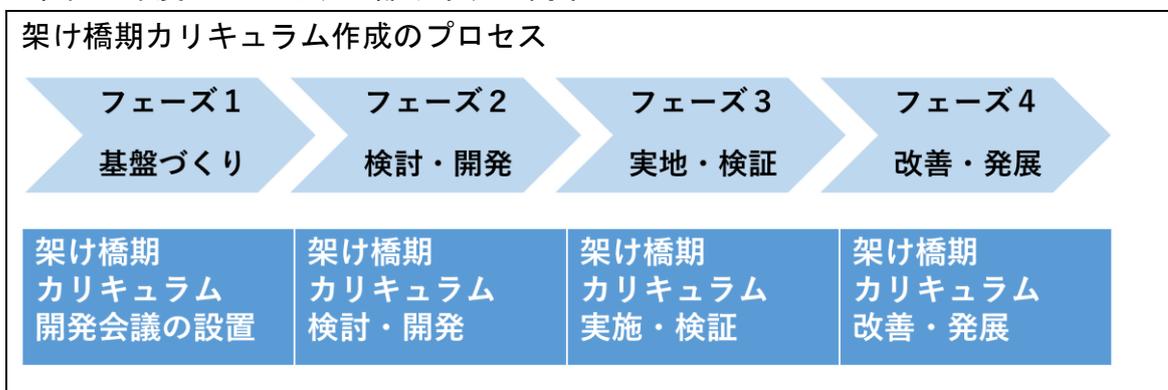
市町村における幼保小連携・接続推進会議やカリキュラム開発会議、幼保小の合同会議に指導主事やスーパーバイザー等を派遣し、会議運営の助言、支援を行います。

(3) モデル地域

幼保小連携・接続推進のモデル地域を指定し、幼児教育センターの指導主事と幼児教育スーパーバイザー等を派遣し、各フェーズに応じた取組を集中的に推進します。

また、モデル地域の取組を効果検証するとともに、幼保小連携・接続研修の中で、モデル地域の取組を発表し、全県展開に向けた取組を推進します。

令和5年度モデル地域：都城市、日南市



Ⅲ 資料編

- ① 幼児教育・保育施設の状況（市町村別、施設種別、設置者別数）
- ② 県関係機関・市町村担当窓口
- ③ 幼児教育において大切にしたいこと
- ④ 育みたい資質・能力
- ⑤ 幼児期の終わりまでに育ってほしい姿
- ⑥ 幼保小の架け橋プログラムのフェーズについて
- ⑦ 第5回「就学前のこどもの育ちに係る基本的な指針」に関する有識者懇談会資料

① 幼児教育・保育施設の状況（市町村別、施設種別、設置者別数）

令和5年4月1日現在（休園中の施設は除く・分校は含まない）

	幼稚園					保育所			認定こども園					小規模 事業所 等	合計
	国公立	私立			計	公立	私立	計	幼保 連携型	幼稚園 型	保育所 型	地方 裁量型	小計		
		私学助 成	施設型 給付	小計											
宮崎市	2	0	16	16	18	5	75	80	55	12	2	0	69	11	178
都城市	2	0	3	3	5	5	20	25	25	9	13	0	47	7	84
延岡市	1	0	4	4	5	4	15	19	16	2	6	0	24	0	48
日南市	0	0	0	0	0	2	5	7	10	1	1	1	13	1	21
小林市	1	0	2	2	3	3	10	13	5	3	3	0	11	0	27
日向市	0	0	1	1	1	2	14	16	6	4	0	0	10	0	27
串間市	0	0	0	0	0	0	8	8	4	0	0	0	4	0	12
西都市	0	0	0	0	0	2	5	7	4	2	5	0	11	0	18
えびの市	0	0	1	1	1	0	4	4	4	0	0	0	4	0	9
三股町	0	0	0	0	0	0	5	5	3	2	4	0	9	0	14
高原町	0	0	0	0	0	3	1	4	0	1	0	0	1	0	5
国富町	0	0	0	0	0	0	3	3	2	0	4	0	6	0	9
綾町	0	0	0	0	0	2	1	3	0	1	0	0	1	0	4
高鍋町	0	0	0	0	0	1	5	6	1	2	0	0	3	1	10
新富町	0	0	1	1	1	0	10	10	0	0	0	0	0	0	11
西米良村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1
木城町	0	0	0	0	0	1	1	2	1	0	0	0	1	0	3
川南町	0	0	2	2	2	1	5	6	0	0	0	0	0	2	10
都農町	0	0	0	0	0	1	4	5	0	1	0	0	1	0	6
門川町	0	0	0	0	0	1	1	2	5	0	0	0	5	0	7
諸塚村	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
椎葉村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4
美郷町	3	0	0	0	3	2	0	2	0	0	0	0	0	1	6
高千穂町	0	0	0	0	0	1	4	5	1	1	0	0	2	0	7
日之影町	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	2
五ヶ瀬町	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	2
計	10	0	30	30	40	38	198	236	142	41	39	1	223	28	527

② 県関係機関・市町村担当窓口

県関係機関		業務内容
宮崎県幼児教育センター	0985-44-2799	研修、訪問支援、幼保小連携・接続等
宮崎県子ども政策局子ども政策課	0985-26-7057	幼稚園・保育所・認定子ども園関係
宮崎県教育委員会義務教育課	0985-26-7239	義務教育関係
中部教育事務所	0985-44-3322	義務教育関係
南部教育事務所	0986-23-4521	義務教育関係
北部教育事務所	0982-32-6116	義務教育関係

市町村	小学校窓口		幼稚園・保育所・認定子ども園等窓口	
宮崎市	学校教育課	0985-85-1825	保育幼稚園課 ※公立幼稚園も含む	0985-21-1774
都城市	学校教育課	0986-23-9544	保育課 ※公立幼稚園は高城地域生活課	0986-23-4894 0986-58-2311
延岡市	学校教育課	0982-22-7031	子ども保育課 ※公立幼稚園は学校教育課	0982-22-7017 0982-22-7031
日南市	学校教育課	0987-31-1144	子ども課	0987-31-1131
小林市	学校教育課	0984-23-0424	子育て支援課 ※公立幼稚園は学校教育課	0984-23-1278 0984-23-0424
日向市	学校教育課	0982-66-1037	子ども課	0982-66-1021
串間市	学校政策課	0987-72-1111	福祉事務所	0987-72-1123
西都市	教育政策課	0983-43-3438	福祉事務所	0983-43-0376
えびの市	学校教育課	0984-35-3721	子ども課	0984-35-3738
三股町	教育課	0986-52-9314	福祉課	0986-52-9060
高原町	教育総務課	0984-42-1484	健康課	0984-42-1067
国富町	教育総務課	0985-75-9401	福祉課	0985-75-9403
綾町	教育総務課	0985-77-1183	福祉保健課	0985-77-1114
高鍋町	教育総務課	0983-23-0315	福祉課	0983-26-2010
新富町	教育総務課	0983-33-6079	福祉課	0983-33-1293
西米良村	教育総務課	0983-36-1111	福祉健康課	0983-36-1114
木城町	教育課	0983-32-2369	福祉保健課	0983-32-4733
川南町	教育課	0983-27-8019	福祉課	0983-27-8007
都農町	教育総務課	0983-25-5723	福祉課	0983-25-5714
門川町	教育課	0982-63-1140	福祉課	0982-63-1140
諸塚村	教育委員会	0982-65-0072	住民福祉課 ※公立幼稚園は教育委員会	0982-65-1119 0982-65-0072
椎葉村	教育委員会	0982-67-2850	福祉保健課	0982-68-7512
美郷町	教育課	0982-66-3608	町民生活課 ※公立幼稚園は教育課	0982-66-3604 0982-66-3608
高千穂町	教育委員会	0982-73-1205	福祉保険課	0982-73-1202
日之影町	教育委員会	0982-87-3807	町民福祉課	0982-87-3802
五ヶ瀬町	教育委員会	0982-82-1710	福祉課	0982-82-1702

③ 幼児教育において大切にしたいこと

幼児教育において大切にしたいこと

幼稚園、保育所、幼保連携型認定こども園
施設類型に関わらず、**幼児教育で大切にしたいこと**は同じ



- ・ **環境を通じた教育**を基本とする
- ・ **幼児期にふさわしい生活**が展開されるようにすること
- ・ **遊びを通しての総合的な指導**が行われるようにすること
- ・ **一人一人の特性に応じた指導**が行われるようにすること

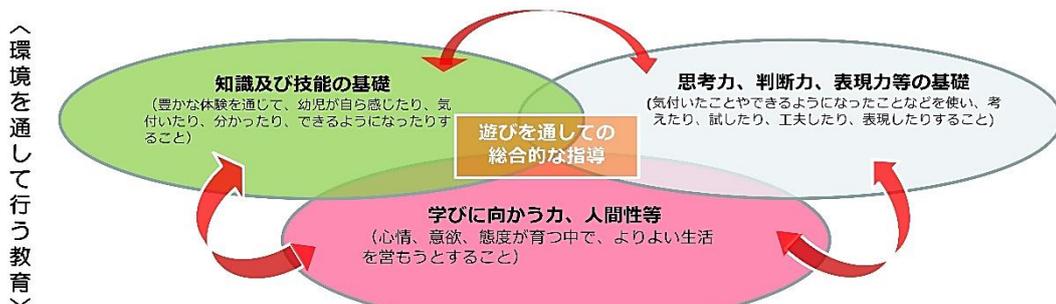
そして、幼児が発達に必要な体験を積み重ねていくことができるように、先生は、**環境の構成**を行うこと

④ 育みたい資質・能力

育みたい資質・能力

- 各学校段階及び全ての教科等について共通する、育成を目指す資質・能力を明確化
- **資質・能力の三つの柱**として整理
 - ①生きて働く「**知識・技能**」の習得
 - ②未知の状況にも対応できる「**思考力・判断力・表現力等**」の育成
 - ③学びを人生や社会に生かそうとする「**学びに向かう力、人間性等**」の涵養
- 幼児教育段階では、三つの柱を下図のように整理。この資質・能力は幼稚園教育要領等の5領域の枠組において育むことができるため、5領域は引き続き維持

なお、**幼児教育の特性から、これらは個別に取り出して身に付けさせるものではなく、遊びを通しての総合的な指導を行う中で、一体的に育てていくことが重要**



⑤ 幼児期の終わりまでに育ってほしい姿

「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」

○ 5領域のねらい及び内容に基づいて、各園で、幼児期にふさわしい遊びや生活を積み重ねることにより、幼児教育において育みたい資質・能力が育まれている幼児の具体的な姿であり、特に5歳児後半に見られるようになる姿である。

健康な心と体

自立心

協同性

道徳性・規範意識の芽生え

社会生活との関わり

思考力の芽生え

自然との関わり・生命尊重

数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚

言葉による伝え合い

豊かな感性と表現

○ 園の先生は、遊びの中で幼児が発達していく姿を、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を念頭に置いて捉え、一人一人の発達に必要な体験が得られるような状況をつくらなければならない援助を行ったりするなど、指導を行う際に考慮することが求められる。

○ 「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」が到達すべき目標ではないことや、個別に取り出されて指導されるものではないことに十分留意する必要がある。幼児の自発的な活動としての遊びを通して、一人一人の発達の特性に応じて、これらの姿が育っていくものであり、全ての幼児に同じように見られるものではないことに留意する必要がある。

○ 5歳児に突然見られるようになるものではないため、5歳児だけでなく、3歳児、4歳児の時期から、幼児が発達していく方向を意識して、それぞれの時期にふさわしい指導を積み重ねていくことに留意する必要がある。

幼児教育 と 小学校教育 をつなぐ手掛かりとなる

⑥ 幼保小の架け橋プログラムのフェーズについて

2-(6) 進め方のイメージ

注：基盤づくりから改善・発展サイクルの定着に至るまでのプロセスの目安。実際には、地域の実態に応じ、各フェーズ間を行きつ戻りつしながら発展していく。

		1年目	2年目	3年目
		フェーズ1 基盤づくり	フェーズ2 検討・開発	フェーズ3 実施・検証
		フェーズ4 改善・発展サイクルの定着		
開発会議	方針	○架け橋期のカリキュラム開発会議における準備 ・ 構成員の選定と目指す方向性の共有 ・ 地域の実態の把握（開発会議は自治体に設置）	○架け橋期のカリキュラム開発会議における検討・開発 ・ 方針の検討・決定、開発への支援 ・ 国による架け橋期の教育の質保障の枠組みとの連携開始（モデル地域対象）	○架け橋期のカリキュラム開発会議による実施の検証 ・ 実施状況の把握・検証と支援 ・ 国による架け橋期の教育の質保障の枠組みとの連携推進（モデル地域対象）
園・小学校	具体化	○接続を見通し、各園・小学校で教育課程編成・指導計画作成 ・ 園・小学校での活動の共有 ・ 子供の交流	○架け橋期のカリキュラムの検討・開発 ・ 共通の視点をもとに内容の検討・開発 ・ 人やものとの関わりを通じた学びを踏まえ、教材としての環境の共通性の理解 ・ 子供の交流の推進	○架け橋期のカリキュラムの実施・検証 ・ 園・小学校において教育課程編成・指導計画作成、実施・検証 ・ 人やものとの関わりを通じた学びを踏まえ、教材としての環境の活用 ・ 子供の交流の充実（子供の自発的な交流等）
実施に必要なこと	支援	○各園・小学校での体制 ・ 連携窓口の明確化 ・ 自園・自校の先生への意識啓発と参画	○幼保小間の体制 ・ 幼保小の合同会議の設置 ・ 相互の教育の内容や方法に関する理解の共有	○幼保小の協働実施の体制 ・ 幼保小の合同会議の充実 ・ 相互の教育の内容や方法に関する理解の深化
自治体		○連携強化への支援 ・ 研修の実施（幼保小合同研修等） ・ 自治体内の関係部局との連携	○接続に向けた支援 ・ 研修の推進、研修教材の開発 ・ 関係機関との連携を深め、園・小学校と関係機関・関係団体との連携のコーディネート	○幼保小の協働実施の支援 ・ 研修の充実、研修教材の活用 ・ 実施上のニーズの把握と支援 ・ 園・小学校と関係機関・関係団体との連携のコーディネートの充実
		○持続的・発展的な架け橋期のカリキュラム開発会議の運営 ・ 方針の改善・発展と支援 ・ 国による架け橋期の教育の質保障の枠組みとの連携強化（モデル地域対象）	○持続的・発展的な架け橋期のカリキュラム ・ 持続的・発展的な架け橋期のカリキュラム ・ 人やものとの関わりを通じた学びを踏まえ、教材としての環境の活用 ・ 持続的・発展的な子供の交流実施（子供の自発的な交流等）	○持続可能な体制 ・ 幼保小の合同会議の定着 ・ 相互の教育の内容や方法に関する理解の改善・発展
		○持続的・発展的な取組を支える支援の定着 ・ 研修の改善・発展、研修教材の改善・発展 ・ 必要な支援策の改善・発展 ・ 園・小学校と関係機関・関係団体との連携のコーディネートの改善・発展		

15

⑥ 第5回「就学前のこどもの育ちに係る基本的な指針」に関する有識者懇談会資料

第5回「就学前のこどもの育ちに係る基本的な指針」に関する有識者懇談会 令和5年1月24日		資料1
就学前のこどもの育ちに係る基本的な指針（仮称）素案の構成イメージ（案）		
本指針を、 こどもと日常的には関わる機会がない人も含む全ての人 と共有し、こども本人・社会全体双方にとって重要な生まれる前から幼児期までの育ちを保障することが、こどもまんなか社会の実現を通じて全ての人利益になる。		
本指針の目的		
こども基本法の目的・理念に則り、 置かれた環境や心身の状況に関わらず、生まれる前から幼児期までを通じて切れ目なく、こどもの心身の健やかな育ちを保障し、こどもの育ちを支える社会（環境）を構築するために 全ての人で共有したい基本的な考え方と、その取組の指針を示すことで、こども基本法の目指す、次代の社会を担う 全てのこどもの権利の擁護と将来にわたって幸福な生活を送ることができる社会の実現 を目的とする。		
全ての人で共有したい理念		
全てのこどもが一人ひとり個人として、その多様性が尊重され、差別されず、権利が保障されている 全てのこどもが権利の主体。「こどもだから」と差別されず、配慮すべき背景・特性の有無にかかわらず差別されず、一人ひとりの多様性が尊重されている。	全てのこどもが安心・安全に生きることができ、育ちの質が保障されている どんな環境に生まれ育っても、心身・社会的にどんな状況であっても、全てのこどもの生命・健康・衣食住が守られ、ひとしく健やかに育ち・育ち合い、学ぶ機会とそれらの質が保障されている。	
こどもの声（思いや願い）が聴かれ、受け止められ、主体性が大事にされている 乳幼児期のこどもの意思は多様な形で表れる。こどもの年齢及び発達に応じて、発せられるこどもの声が聴かれ、その思いや願いが受け止められ、その主体性が大事にされ、「こどもにとって最も善いことは何か」が考慮されている。	子育てをする人がこどもの成長の喜びを実感でき、それを支える社会もこどもの成長と一緒に喜び合える 身近な保護者・養育者が安心と喜びを感じて子育てできることが、こどものより良い育ちにとって大事。保護者・養育者が、子育ての様々な状況を社会と安心して共有でき、社会に十分支えられているからこそ、こどもの成長の喜びを保護者・養育者が実感でき、社会もそれを一緒に喜び合える。	
1		

乳幼児期のこどもは



安心したい

身近な人にくっついて、繰り返し抱っこを求めたり、触れ合うことで安心できる。



満たされたい

「食べたい」「寝たい」「清潔にしてほしい」などの思いや欲求を、自分のペースやリズムに合わせて満たしてもらうことで、心地よい生活のリズムが出来てくる。

関わってみたい

多様な人や社会と関わることで、それぞれの違いや個性があることに気づく。こども同士の関わりの中で、様々な感情を経験しながら、人との関わり方が培われる。



遊びたい

身近な環境の中、自分の興味の赴くまま夢中になって遊ぶ。自然や文化に触れて、体験して、感性が育まれる。

認められたい

周囲の人にありのままを受け止められ、自分の存在、ペースを認めてもらうことで、自分に自信がつく。この経験から、他者への理解や優しさにつながる。

乳幼児期のこどもの育ちは、心身の発達を回りつつ生涯にわたる人格形成の基礎となる大切なもの

2

生まれる前から幼児期までの「子どもの育ちの基本的な考え方」

子どもの育ちに係る他の指針等と相まって、全ての子どもに、身体、心、社会(環境)の全ての面での育ちを保障するために育ちの時期を問わず全ての人と共有したい基本的な考え方

